

研修のねらい

- キャリア開発の意義を深め、その支援に関する知識とアプローチ方法を学びます。
- 部下のキャリア形成につながるキャリア促進者の基本的態度と姿勢を習得します。
- 支援スタイルの改善点に気づき、部下のキャリア開発につながる支援方法を習得します。

人材育成において、キャリア支援は欠かせないものです。部下職員がキャリアデザインを行う中で、部下の進むべき方向や考え方に対して的確な助言をすることで部下との信頼関係が築かれます。そのためには、職員に求められる意識と能力に基づいた能力開発支援の方法を学び、年代別のキャリア発達課題の理解を促進し、部下の能力開発支援の方法を学ぶことが大切です。

この研修では、キャリア理論に基づいた個人ワークやグループワークを行い、様々な手法を通して部下のキャリア支援の必要性と促進者の役割の理解を促します。また、演習を通して、相手を受容して傾聴する基本を学び、ラポール形成(信頼関係)を構築するためのコミュニケーションスキルを体得します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前	1. 職員に求められるキャリア開発 ◇ グループワーク ◇	4. 環境変化とニーズ変化の予測 (1) 外的変化と内的変化の予測 (2) 期待される人材像の具体化と育成課題の抽出 ◇ グループワーク ◇ ◇ 全体共有 ◇
	2. キャリア開発に必要な基礎的知識 (1) キャリアの意味とキャリア発達プロセス ◇ ペアワーク ◇ ◇ 個人ワーク ◇	
	3. 内的キャリアと外的キャリア (1) ライフラインシートの振り返りと整理 (2) キャリアデザインとキャリアドリフト ◇ ペアワーク ◇ ◇ 個人ワーク ◇	
午後	5. キャリア促進者の役割 (1) 促進者の意識と姿勢 ・コミュニケーションの基本 ・3つの聴く・聞く・訊く ◇ ペアワーク ◇	7. タイプ別の支援方法 ◇ グループワーク ◇
	6. 能力開発支援 (1) モチベーションと自己効力感 (2) キャリア目標の設定方法 ◇ グループワーク ◇ ◇ 個人ワーク ◇	8. アクションプラン作成 ◇ グループワーク ◇ ◇ 個人ワーク ◇
		9. まとめ